

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年5月31日

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局内において施設整備計画の目標等を基にした事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

5. 各目標の達成状況

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

邑知小学校は令和5年度に余喜小学校と統合し、より特色ある環境整備を図るため、校舎棟をLED化に更新するとともに、特別教室には省エネ性能の優れた空調設備を設置することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
邑知小学校	(4)	07	統合(改修)	校	R	R5.6～R6.3	R6.3.15		